

QI	慢性硬膜下血腫術後再発率
分子	慢性硬膜下血腫（CSDH）術後3カ月以内に行った同側の手術例
分母	慢性硬膜下血腫（CSDH）で手術した例
根拠	CSDHは一般に5～20%に再発をきたす。また近年DOACなどの普及によりその再発率は上昇することが予測される。患者さんの負担を軽くするためには、定期的に再発率を把握し、評価する必要がある。
目標	5%未満 定期的に再発率を評価することにより、再発防止の対策を確立し、報告例の中では最も低い5%を切ることを目標にしたい。

